

# 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

---

ver.1.4

日本医療検査科学会第 52 回大会 & JACLaS EXPO 2020 合同

新型コロナウイルス感染症対策委員会

政府より緊急事態宣言がすべて解除されたことを受け、一般社団法人日本医療検査科学会と一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会では2020年9月24日(木)、25日(金)、26日(土)にパシフィコ横浜会議センター、およびパシフィコ横浜展示ホールにおいて、日本医療検査科学会第52回大会、JACLaS EXPO 2020(以下、本会)を開催いたします。

本会にかかわるすべての皆様の安全確保を最優先に、新型コロナウイルス感染症対策委員会を立ち上げ新型コロナウイルスへの対策ガイドラインを策定いたしました。

感染対策を徹底しながらの本会運営と、学術活動ならびに研究・開発活動の促進、イノベーションの創出など、医療検査業界の振興に寄与してまいります。

関係者の皆様には、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月20日

一般社団法人日本医療検査科学会  
理事長 萱場 広之

一般社団法人日本臨床検査機器・試薬・システム振興協会  
理事長 残松 直樹

## はじめに

当ガイドラインは本会の参加者、開催者、すべてが安全・安心して参加できる開催となるべく策定いたしました。感染症の専門家の監修を経て公開するに至りましたが、今後も最新の状況、各方面のご意見を反映しながら改定してまいります。

本会の運営にはガイドラインの遵守が必須となります。ご来場くださる皆様方にもご協力をお願いする内容が含まれますので、必ず事前にお目通しいただきますよう、お願い申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症対策委員会

役割	氏名	所属
JCLS 一社)日本医療検査科学会	萱場広之	弘前大学
	高橋聡	札幌医科大学
	萩原三千男	株式会社エスアールエル
	横田浩充	慶應義塾大学病院
	石川真弓	一社)日本医療検査科学会事務局
	田中昌史※	株式会社サンプラネット
JACLaS 一社)日本臨床検査機器・ 試薬・システム振興協会	残松直樹	アークレイマーケティング株式会社
	川中士郎	日本電子株式会社
	黒田裕司	シスメックス株式会社
	香西里※	株式会社サンケイビルテクノ
会場	木村俊彦、向井恵理	パシフィコ横浜 (株式会社横浜国際平和会議場)
	三宅正志	ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

※緊急時連絡先

## 開催中止となる場合の基準

- ①緊急事態宣言が再度発令された場合など、行政の指導があった場合
- ②入場可能人数と来場者予想人数との乖離が大きく入場制限を設けてもこれを解消できない場合
- ③開催期間中（会場設営準備期間も含む）に発病者が出た場合
- ④新型コロナウイルス感染症対策委員会で安全対策が不十分と判断された場合

# 日本医療検査科学会第 52 回大会編

## 個人の安全の確保

1. 密防止に配慮した会場内の適正人数（定員）の確保と監視
2. 全員へのマスク着用の喚起、および非着用者へのマスク配布
3. 会場入り口を集約し、体温チェックを実施する。サーマルカメラを設置し、37.5 度以上の発熱がある方はご入場をお断りします。
  - －パシフィコ横浜会議センターへの出入り口を 2 階エントランスのみとし、インターコンチネンタルホテル側からの 2 階入口は封鎖します。
  - －タクシー来場者など、1 階の入口は使用しないよう案内板を掲示します。
4. エタノール消毒液（濃度 70% 台）の会場内設置
  - －消毒液を会議センター出入口（2 階エントランス）に設置します。
  - －各フロアに 1 つ以上のエタノール消毒液を設置します。（2 階、3 階、4 階、5 階）
5. 衛生用品を用意します。（マスク、手袋、エタノール消毒液、非接触型体温計等）
6. ソーシャルディスタンス確保のため、会場内に待機マーク設置やレイアウト設定を行います。
7. 会議センター及び会場ごとに入口、出口を分け、一方通行とします。
8. 発表者と聴講者間における十分な距離の確保をします。
9. 密閉空間を避けるため、適切な換気設備の稼働や外気取入れの換気を行います。
  - －講演会場は原則ドアを開放します。
10. 発表者演台へのアクリルパネルの設置、受付カウンターでのビニールカーテン設置を行います。
11. 参加登録、およびランチョンセミナー整理券事前登録制を実施し、来場者が列をなさないことで混雑を回避します。（資料 1）
12. 設備、備品の消毒等は、その管理責任者により適切に実施します。
13. サテライトセミナーおよび合同交流会は中止します。
14. 控室の使用に関する注意喚起を実施します。
  - －密をさけ最小限の人数の入出としてください。
  - －会話は極力控えてください。
15. 夜の街での懇親会は、できる限り自粛の検討をお願いします。
16. アプリの活用を推奨します。
  - －新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）COVID-19 Contact-Confirming Application ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html))
  - －神奈川県 LINE 公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート（行政）」 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/coronaline/riyoukiyaku.html>)

## 来場者への周知・案内

来場者へ以下の周知、案内をおこないます。

- 以下の事項に該当する場合は来場しないこと。
  - (ア) 過去 1 週間以内に体調不良がある場合（例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合）
  - (イ) 当日の体温が 37.5 度以上ある場合（ご入場をお断わりします）
  - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
  - (オ) PCR 検査陽性歴があり、2 回以上の PCR 検査で陰性を確認できていない場合。またはこれに該当する同居家族、身近な知人がいる場合
  - (カ) 同居家族に（ア）のいずれかの体調不良がある場合
  - (キ) マスク非着用者
  - (ク) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方（参考資料；厚生労働省；<https://www.mhlw.go.jp/content/000645429.pdf>）
- 会場内ではマスクを必ず着用すること。
- 会場内では感染防止のために大会が決めたルールに従うこと。
- 大会参加受付の簡略化の実践（具体的には web からの事前参加登録を済ませておくこと。9 月 4 日までに登録を済ませておくことと参加証が指定箇所へ郵送されるため望ましい。）（資料 1）
- 発表データの web 事前登録の実践。（発表者は 9 月 17 日 17:00 までに指定 URL に発表データを登録する。）（資料 2）
- ランチョンセミナー整理券受領の混雑を避けること。（9 月 4 日までに事前参加登録するとランチョンセミナー整理券の事前予約も可能。参加証とともに整理券も指定箇所へ郵送される。）（資料 1）
- ランチョンセミナーのお弁当は持ち帰り禁止とする。なお、空き容器は出口付近に設置した所定の位置に個人にて戻してください。
- 受付に非接触型体温計を用意しているので、必要であれば検温を実施のこと。
- 会期中に体調不良になられた場合は近くのスタッフにお知らせください。
- 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

## 大会スタッフの心得

1. 大会2週間前より体調をチェックすること。(例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がないかなど。)
2. 大会当日の他、開催準備等で会場に入る前に必ず検温をすること。
3. 以下の事項に、ひとつでも該当する場合は来場しないこと。
  - (ア) 過去1週間以内に体調不良がある場合 (例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合)
  - (イ) 当日の体温が37.5度以上ある方 (入場しない。)
  - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
  - (オ) PCR検査陽性歴があり、2回以上のPCR検査で陰性を確認できていない場合。またはこれに該当する同居家族、身近な知人がいる場合
  - (カ) 同居家族に (ア) のいずれかの体調不良がある場合
  - (キ) マスク非着用者
  - (ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方 (参考資料；厚生労働省；<https://www.mhlw.go.jp/content/000645429.pdf>)
4. 会場内ではマスクを必ず着用すること。
5. 会場内では感染防止のために主催者が決めたルールに従うこと。
6. ランチョンセミナーでの弁当配布時には手袋を着用すること。
7. 受付の簡略化を促進すること。(資料1)
8. 発表データ登録の簡略化を促進すること。(資料2)
9. セミナー協賛会社は、セミナー開催に協力、出入りしたスタッフのリスト (会社名・氏名・電話番号を含む) を日毎に作成し管理するとともに、スタッフへの会場内でのマスク着用指示のご協力をお願いします。

※スタッフリストは必要時に提出をお願いすることがあります。
10. 控室での会話は控えること。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
11. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
12. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

# 資料1：事前参加登録

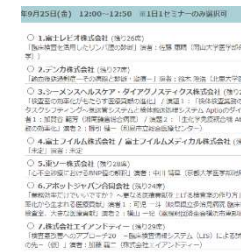
## ■ 9月4日まで

### STEP 1 . . . . . >STEP 2 . . . . . >STEP 3

HP にアクセスし、  
事前参加登録フォーム  
に情報を入力する。



ランチョンセミナー  
を選択してカードで  
参加料を支払う。



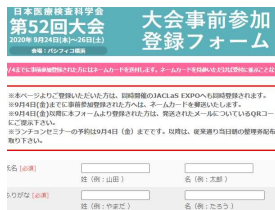
郵送された参加証、整理  
券を持参して当日直接  
会場へ。



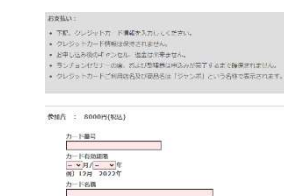
## ■ 9月5日以降

### STEP 1 . . . . . >STEP 2 . . . . . >STEP 3

HP にアクセスし、  
事前参加登録フォーム  
に情報を入力する。



カードで参加料を  
支払う。



会場受付でメール内の  
QR コードを提示して  
参加証に引き換える。



## 資料2：発表データ web 登録

■事前登録期間：8月24日（月）9:00 ～ 9月17日（木）17:00 まで

### STEP 1 . . . . . >STEP 2

大会 HP にアクセスし専用画面より、  
ログイン PWD、メールアドレスを送信

・最初に「パスワードのリセット」ボタンを押してください。



登録情報を確認し発表データを upload

・登録基準を全てお答えいただくことでアップロードエリアが表示されるので、  
発表データをアップロードエリアまでドラッグアンドドロップしてください。

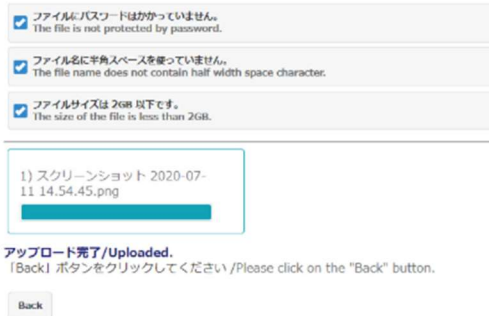


### STEP 3 . . . . . >STEP 4

ステータスバーが 100% になったら登録完了

当日は直接会場へ

・ステータスバーが 100% になったら登録完了です。



## ■当日および修正ある場合

### STEP 1 . . . . . >STEP 2

発表 1 時間前までに 3 階 PC センターで  
発表データ登録・修正する

データ確認、完了後、発表会場へ



# JACLaS EXPO 2020 編

## 個人の安全の確保

1. 1度に会場に入る来場者は3,325名までとします。
  - －「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」に準拠。
  - －これを超える恐れのある場合は入場を制限する。

(参考) JACLaS EXPO はネームカードのRF-IDで入退場人数の管理を行っており、前回(JACLaS EXPO 2019)の実績はピーク時で3,084名。
2. 会場入口にて検温を行い、37.5度以上の発熱がある方は入場をお断りします。
3. 全員へのマスク着用を喚起(非着用者にはマスク着用を促します。)
4. エタノール消毒液(濃度70%台)を展示ホール出入口、会場内等に設置します。
5. 衛生用品を用意します。(マスク、手袋、エタノール消毒液、非接触型体温計等)
6. ソーシャルディスタンス確保のため、会場内に待機マーク設置やレイアウト設定を行います。
7. 混雑緩和のために来場者動線のコントロールを行います。
  - －入口から出口に人が流れるように案内板を掲示します。
8. 密閉空間を避けるため、適切な換気設備の稼働や外気取入れの換気を行います。
9. 受付カウンター等のスタッフ配置箇所にビニールカーテン等を設置します。
10. 事前参加登録を実施し、来場者が列をなさないことで混雑を回避します。
11. 合同交流会は中止します。
12. アプリの活用を推奨します。
  - －新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa\\_00138.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html))
  - －神奈川県 LINE 公式アカウント「新型コロナ対策パーソナルサポート(行政)」 (<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/coronaline/riyoukiyaku.html>)

## 来場者への周知・案内

来場者へ以下の周知、案内を行います。

- 以下の事項に該当する場合は来場をしないで下さい。
  - (ア) 過去 1 週間以内に体調不良がある場合（例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合）
  - (イ) 当日の体温が 37.5 度以上ある場合（ご入場をお断りします）
  - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
  - (オ) PCR 検査陽性歴があり、2 回以上の PCR 検査で陰性を確認できていない方。またはこれに該当する同居家族や身近な知人がいる場合
  - (カ) 同居家族に（ア）のいずれかの体調不良がある場合
  - (キ) マスク非着用者
  - (ク) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方（参考資料；厚生労働省；<https://www.mhlw.go.jp/content/000645429.pdf>）
- 会場内ではマスクを着用すること。
- 会場内では感染防止のために本会が決めたルールに従うこと。
- 本会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、本会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- 参加受付の簡略化の実践。（具体的には web からの事前参加登録を済ませておくこと。9 月 4 日までに登録を済ませておくこと参加証が指定箇所へ郵送されます。）
- 会期中に体調不良になられた場合は近くのスタッフにお知らせ下さい。

## 展示における安全の確保

1. 設備、備品等の消毒等は、その管理責任者により適切に実施して下さい。
  - －ブース内のテーブルや来場者が触れた装置等の消毒作業は頻繁に実施して下さい。
  - －ブース内には消毒液を設置して下さい。
2. 出展社の皆様に対しブース常駐人数の適正化をお願いします。
3. ブース内の商談スペースは、透明なアクリルパネルを置くなど飛沫防止の対策をお願いします。
4. 展示説明員として参加するスタッフは必要な防護具（フェイスシールド、手袋等）の着用を検討して下さい。
5. ナレーター等による説明を行う場合は、演台へのアクリルパネル設置や飛沫防止の対策をお願いします。また来場者との距離は2m以上空けて下さい。
6. 出展社控室でもソーシャルディスタンスの確保に努めて下さい。
  - －企業展示の控室では、休憩時間をずらすなど密にならないように対応して下さい。
7. 搬入出及び施工時間短縮のため、簡素化した装飾を検討して下さい（6m壁の設置基準は従来通りです。）
8. 出展社の皆様へ三密を避けるブース設計を検討して下さい。
  - －受付など参加者同士が対面で接する場に、透明なパーテーションを置くなど飛沫防止の対策を行うことを検討して下さい。
  - －密閉防止策と換気に努めて下さい。
9. ブース内での飲食物の提供は、各所属団体のプロモーションコードに則るとともに、感染対策に配慮した飲食物の提供に留めて下さい。
10. 搬入出・施工時のスタッフ人数の適正化を検討して下さい。
11. 控室での会話は控えて下さい。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
12. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
13. 夜の街での懇親会は、できる限り自粛を検討して下さい。
14. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

※出展社の皆様には、本展示会に参加するブース説明員だけでなく、ブース装飾（施工業者）・説明補助員など外部協力会社スタッフのリスト（連絡先（会社名・氏名・電話番号）含む）を日毎に作成・管理いただくとともに、搬入出・施工時を含む会場内でのマスク着用への協力について対応を行う様ご協力をお願いします。

※スタッフリストは必要時に提出をお願いすることがあります。

## 本会スタッフの心得

1. 本会2週間前より体調をチェックする。(例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がないかなど。)
2. 本会当日の他、開催準備等で会場に入る前に必ず検温のこと。
3. 以下の事項に、ひとつでも該当する場合は来場しないこと。
  - (ア) 過去1週間以内に体調不良がある場合 (例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常、嗅覚異常などの症状がある場合)
  - (イ) 当日の体温が37.5度以上ある場合 (入場できない)
  - (ウ) 本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - (エ) 本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合
  - (オ) PCR検査陽性歴があり、2回以上のPCR検査で陰性を確認できていない方。またはこれに該当する同居家族や身近な知人がいる場合
  - (カ) 同居家族に(ア)のいずれかの体調不良がある場合
  - (キ) マスク非着用者
  - (ク) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航された方 (参考資料；厚生労働省；<https://www.mhlw.go.jp/content/000645429.pdf>)
4. 会場内ではマスクを着用すること。
5. 会場内では感染防止のために主催者が決めたルールに従うこと。
6. 受付の簡略化を促進すること。
7. 控室での会話は控えること。飲食する場合は2mを目安に十分な距離をとること。
8. こまめな手洗いや手指消毒を徹底すること。
9. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

## 施設（パシフィコ横浜）での対策

### 施設内の消毒について

---

安心してご利用いただくため、各施設のエントランスへ手指消毒用アルコールを設置するとともに、ご利用終了後、お客様の手の触れる部分についてアルコールを用いた消毒を実施する。

- ▼消毒用アルコール設置箇所
  - －各施設エントランス
  - －全トイレ個室の便座除菌用
- ▼主な消毒箇所
  - －会場利用後のマイク、演台・司会台等
  - －ドアノブ、手すり等

空調・換気設備により、常に外の空気との入れ替えをおこなう。

### 密閉空間や飛散の防止について

---

換気の悪い密閉空間、多くの人が密集する場所を避けるため、館内の喫煙所を当面の間、閉鎖し、プラザの喫煙所の使用は可能とする。

施工業者の喫煙については「展示ホール A～C のサービスヤード側」でのみ可能とする。

飛散防止のため、トイレ内のハンドドライヤーについても当面の間、運転を停止する。

トイレのご使用後は可能であれば便座の蓋を閉めてお流してください。

## 感染予防策の周知と対応

1. 日本医療検査科学会第52回大会とJACLaS EXPO 2020との事前情報共有を実施する。
2. 会場内の混雑状況を監視する。
3. 新型コロナウイルス感染症対策委員会による安全衛生パトロールを実施し、改善指導を行う場合がある。
4. 万が一、感染が発生した場合に備え、本会参加について求めた個人情報を、取扱いに十分注意しながら3週間保管する。
5. 会場で発熱が分かった場合の連絡先を周知する。
  - －感染症対応担当者の設定
  - －パシフィコ横浜内に専用の隔離スペースを設置
  - －パシフィコ横浜経由で横浜市西区保健所へ連絡し、指示に従う。

### 政府、神奈川県、横浜市、その他の新型コロナウイルス関連情報の収集

---

厚生労働省（新型コロナウイルス感染症について）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

神奈川県（新型コロナウイルス感染症について）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/index.html>

横浜市（新型コロナウイルス感染症に関する情報について）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/koho/topics/covid-19/>

パシフィコ横浜

<https://www.pacifico.co.jp/pacifico/press/news/tabid/342/Default.aspx?itemid=877&dispmid=925>

ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

<https://www.interconti.co.jp/yokohama/mg/wp-content/uploads/2020/06/notice20200601.pdf>